

CATV・VU・BS・CS WALL OUTLETS

伝送周波数帯域 10～2602MHz

DSS

壁面埋込・シールド型
直列ユニット

中継用	DSS7S
端末用ダミー付	" 7SR
テレビ端子	" 7ST
中継用(2端子)	" 77S
端末用ダミー付(2端子)	" 77SR
テレビ端子(2端子)	" 77ST

電源挿入型

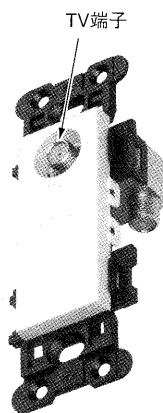
中継用	DSS7SD
テレビ端子	" 7STD
テレビ端子(2端子)	" 77STD
(1端子電源挿入)	

2600MHz 対応

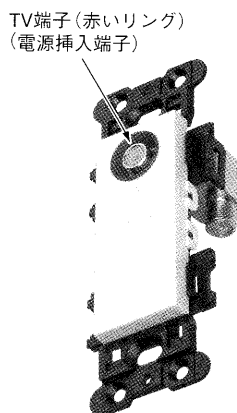
DIGITAL

デジタル放送対応

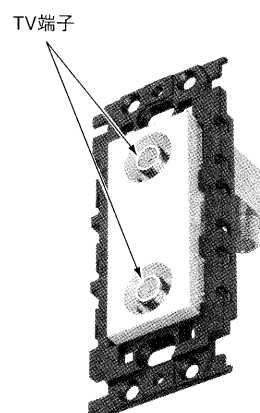
このマークは、各種のデジタル放送を、より高画質で見るために、妨害電波の影響を受けにくい、高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している、信頼のマークです。



DSS7S

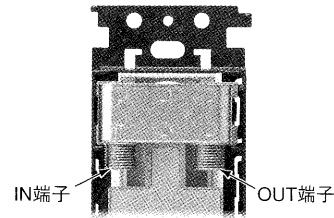
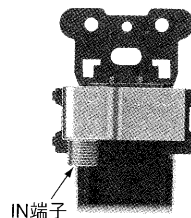
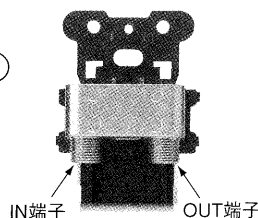


DSS7STD



DSS77S

背面



優れた電磁波妨害 (EMI) 遮へい効果

F型端子とハウジングを一体化した亜鉛ダイカストケースを使用し、裏ボタンを圧入装着するマスプロ独自の方法ですから、密閉構造に優れ、シールド効果は抜群です。

端子台の交換が可能 (1端子型)

端子台を取外して、別売の端子台と交換可能ですから、市販の各色のフラッシュプレートに色を合わせることができます。

10～2602MHzの優れた広帯域特性

高性能ハイブリッド回路によって、CATV・VU・BS・CSの超広帯域にわたり、挿入損失が少なく平坦な結合量が得られます。逆結合阻止量も優れていますから、複数のテレビを接続しても、相互干渉のない、きれいな画像が受信できます。

ブースターなどへ簡単に給電

電源挿入型の直列ユニット(DSS7SD, DSS7STD, DSS77STD)を使用すれば、低電圧(DC15VまたはAC30V以下)方式のブースターや衛星アンテナへ簡単に給電できます。また、中継用の直列ユニット(DSS7S, DSS77S)は、INとOUT端子間が電流通過になっていますから、電源挿入型の直列ユニットと合わせて使用できます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは、保存してください。

マルチメディアの

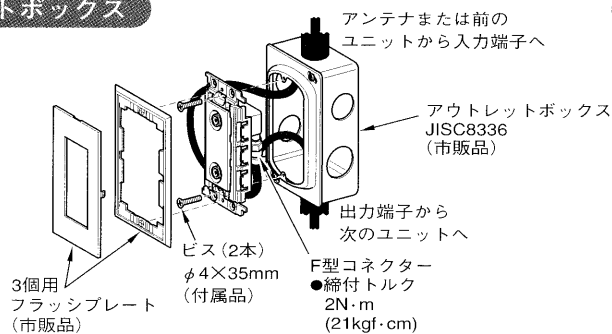
MASPRO

＝マスプロ電工＝

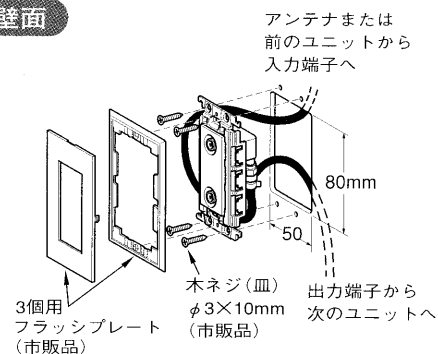
取付方法

中継用の直列ユニットは、入・出力を間違えないように接続してください。

アウトレットボックス



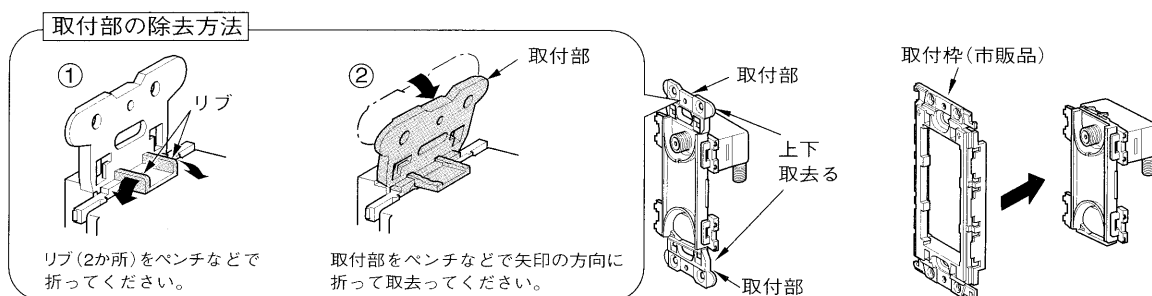
板壁面



取付枠 (市販品) に取付ける場合

DSS7S, DSS7SR, DSS7ST, DSS7SD, DSS7STD

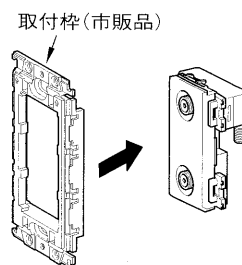
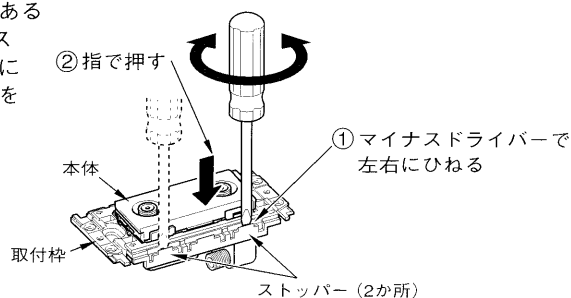
直列ユニット上下の取付部を切断して、取去ってください。



他の取付枠 (市販品) と交換する場合

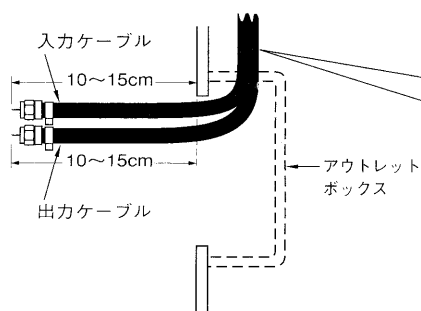
DSS77S, DSS77SR, DSS77ST, DSS77STD

直列ユニットの取付枠右側にあるストッパー (2か所) にマイナスドライバーを差込んで、左右にひねって、直列ユニット本体を取外します。



75Ω ケーブルの引出寸法

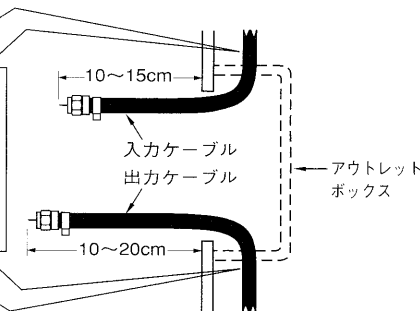
入・出力ケーブルとも上から引出すとき



ご注意

壁面の引出口付近で75Ωケーブルをケーブルステップルなどで止めないでください。ケーブルが自由に動かなくなり、直列ユニットが取付けられなくなることがあります。

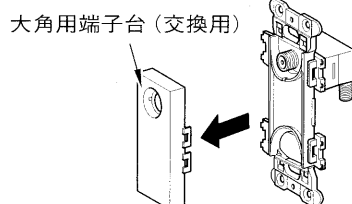
入力ケーブルを上から、出力ケーブルを下から引出すとき



端子台の交換

大角用端子台 (交換用) の色は、全部で6種類あります。詳しくは大角用端子台 (交換用) の取扱説明書をご覧ください。

(2端子型ユニットの端子台は) 受注生産品です。



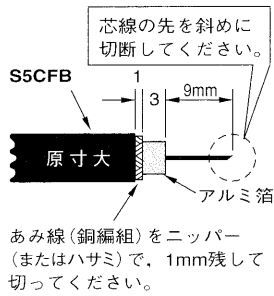
大角用端子台 (交換用) の色

色	適合フラッシュプレート
ミルキーホワイト	松下電工製
ダークベージュ	
利休色	
ホワイト	東芝ライテック製
ネオベージュ	
グリーン	

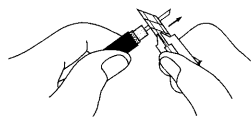
F型コネクタ(FP5)の取付方法

接触不良やショートを防ぐため、プラグは正しい向きに取付けてください。

① ケーブルの加工

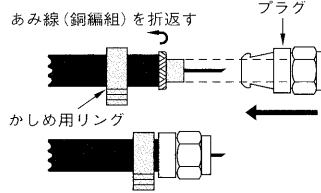


② 芯線には白い膜が付いています。導通を良くするために、必ず取除いてください。

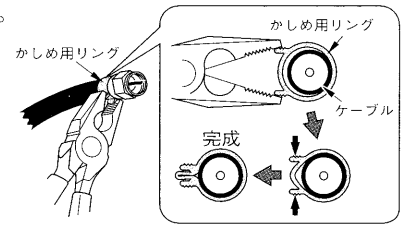


③ プラグの取付

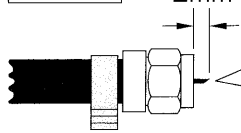
1. かしめ用リングを、ケーブルに通してください。
2. あみ線(銅編組)を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。



④ かしめ用リングをペンチで圧着。プラグが抜けないようにプラグの根元で、しっかりと圧着してください。



完成図



芯線が長すぎると、コネクタが破損して機器が故障します。

芯線の長さは、必ず2mmにしてください。

芯線は、まっすぐにしてください。

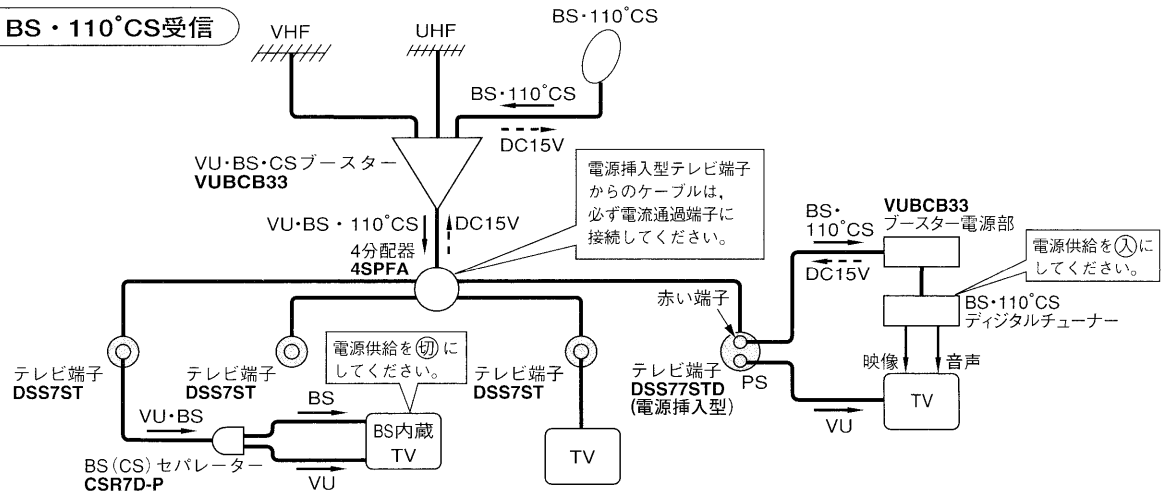
芯線が曲がっていると、ショートして機器が故障します。



使用例

BS・CS放送を受信する場合、分配器・ケーブル・コネクタは、すべてBS・CS帯域で性能が保証されているものを使用してください。

VHF・UHF・BS・110°CS受信

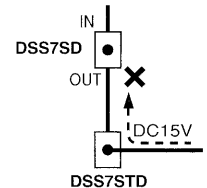


電源挿入端子について

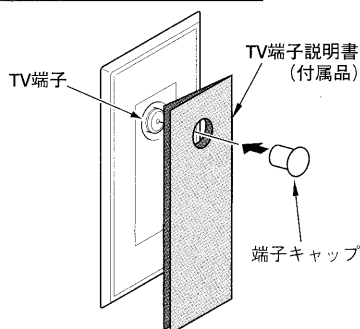
- 電源を挿入したい場所には、電源挿入型の直列ユニット(DSS7STD, DSS77STD, DSS7SD)を使用してください。
- 全端子電流通過型(DC15V)分配器と電源挿入型の直列ユニットを組合わせて使用すれば、どの端子からでもブースターや衛星アンテナに電源(DC15V)が供給できます。

ご注意

- DSS7SDのOUT-IN端子間は電流通過になっていませんから、DSS7SDとDSS7STD(またはDSS77STD)を継続接続した場合、DSS7STD(またはDSS77STD)からは電源供給できません。直列ユニットを継続して使用するときは、電源挿入型の直列ユニットを2か所以上で使用しないでください。
- AC電源を送電するシステムの場合、電源挿入型のユニットは、1施設に1台だけ使用してください。



TV端子説明書について



直列ユニットの取付工事終了後、付属のTV端子説明書を紛失防止のため、左図のようにTV端子に取付けてください。(TV端子説明書には接続例が記載されています)

種別 Type	Model	インピーダンス (Ω) Impedance			TV端子数 Number of TV Outlets	周波数 (MHz) Frequency	挿入損失 (dB以下) Insertion Loss	結合量 (dB以下) Tap Value	逆結合阻止量 (dB以上) Isolation Tap-to-Out	端子間阻止量 (dB以上) Isolation Tap-to-Tap	VSWR (以下)	摘要 Description	シンボル Symbol							
		IN	OUT	TV																
中継用	DSS7S	75			1	10～ 76	1.5	11	25	—	1.5	IN-OUT 電流通過								
						76～ 222	1.1													
						222～ 770	1.3													
						770～1336	1.9	12	20		1.8									
						1336～2150	2.8													
						2150～2602	4													
端末用 ダミー付	DSS7SR	75	—	75		10～ 76	—	8	—	—	1.5	電流 カット型								
						76～ 222														
						222～ 770														
						770～1336														
						1336～2150		8.5			1.8									
						2150～2602														
テレビ 端子	DSS7ST					10～ 76	0.3	—	—	—	1.5									
						76～ 222														
						222～ 770														
						770～1336														
						1336～2150					1.8									
						2150～2602														
中継用	DSS77S	75			2	10～ 76	1.8	14	25	18	1.8	IN-OUT 電流通過								
						76～ 222	1.5													
						222～ 770	1.8				20									
						770～1336	2	14.5	20											
						1336～2150	3													
						2150～2602	4													
端末用 ダミー付	DSS77SR	75	—	75		10～ 76	—	12	—	20	1.8	電流 カット型								
						76～ 222														
						222～ 770														
						770～1336														
						1336～2150		14			15									
						2150～2602														
15																				
端末用 2分配型 テレビ端子	DSS77ST					10～ 76	4 ※1	—	—	15	1.8									
						76～ 222														
						222～ 770					20									
						770～1336														
						1336～2150					1.8									
						2150～2602														
電源 挿入型 中継用	DSS7SD	75			1	10～ 76	1.5	12	25	—	1.5	電源 挿入型								
						76～ 222	1.1													
						222～ 770	1.3													
						770～1336	1.9	14	18		1.8									
						1336～2150	2.8													
						2150～2602	4													
電源 挿入型 テレビ端子	DSS7STD	75	—	75		10～ 76	0.3	—	—	—	1.5									
						76～ 222														
						222～ 770														
						770～1336					1.8									
						1336～2150														
						2150～2602														
端末用 電源挿入型 2分配型 テレビ端子	DSS77STD					2	10～ 76	4	—	—	15	1.8								
							76～ 222													
							222～ 770					20								
							770～1336													
							1336～2150					1.8								
							2150～2602													

※1 分配損失です。

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

ビス φ4×35mm 2本
F型コネクタ (5Cケーブル用) IN・OUT端子数
端子キャップ 1個
TV端子説明書 1枚

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

**マルチメディアの
マスプロ電工**

本社〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町
営業部 TEL名古屋(052)802-2244
工事営業部 (052)802-2225
技術相談 (052)805-3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

支店・営業所
沖 縄 (098) 854-2768 熊 本 (096) 381-7626
鹿 児 島 (099) 812-1200 長 崎 (095) 864-6001
宮 崎 (0985) 25-3877 福 岡(支) (092) 531-3861
北九州 (093) 941-4026

下 関 (0832) 55-1130 津 (059) 234-0261 横 浜 (045) 784-1422 郡 山 (024) 952-0095
徳 山 (0834) 32-2954 岐 阜 (058) 275-0805 浜 谷(支) (03) 3409-5505 仙 台 (022) 786-5060
広 島 (082) 230-2351 名古屋(支) (052) 802-2233 工事営業部 (03) 3499-5631 盛 岡 (019) 641-1681
松 江 (0852) 21-5341 工事営業部 (052) 804-6262 秋葉原 (03) 3255-7335 秋 田 (018) 862-7523
岡 山 (086) 252-5800 豊 橋 (0532) 33-1500 青 戸 (03) 3695-1811 青 森 (017) 742-4227
松 山 (089) 973-5656 静 岡 (054) 283-2220 八王子 (0426) 37-1699
高 知 (088) 882-0991 松 本 (0263) 57-4625 千 葉 (043) 232-5335 函 館 (0138) 53-7355
高 松 (087) 865-3666 神 戸 (0792) 34-6669 さいたま (048) 663-8000 札 幌 (011) 782-0711
姫 路 (0792) 34-6669 福 井 (0776) 23-8153 前 橋 (027) 263-3767 釧 路 (0154) 23-8466
神 戸 (078) 843-3200 大 阪(支) (06) 6635-2222 金 沢 (076) 249-5301 水 戸 (029) 248-3870 旭 川 (0166) 25-3111
大 阪(支) (06) 6632-1144 新 潟 (025) 287-3155 宇都宮 (028) 660-5008 北 見 (0157) 61-0480
京 都 (075) 646-3800